Rotary Weekly

広島空港ロータリークラブ週報

2022 年 12 月 7 日発行

イマジン ロータリー

2022-23 年度
国際ロータリーテーマ

会長　河井一朗／副会長　小畠勘次／幹事　谷本佳弘／SAA　兼田昌紀

事務局　三原市本郷南 6 丁目 3-26 番地　三原臨空商工会　2階
TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp
例会場　広島エアポートホテル　TEL 0848-60-8111

12 月　1 2 3 4 5 6 **7** 8 9 10 11 12 13 **14** 15 16 17 18 19 20 **21** 22 23 **24** 25 26 27 **28** 29 30 31

7 例会　14 例会　21 休会　24 Xmas 家族例会　28 休会

本日のプログラム（12 月 7 日）	次回のプログラム（12 月 14 日）
アイハンド訪問はりきゅう治療院 代表取締役社長　手島浩司 様	川本吉則 会員

第１２４７回　２０２２年１１月２６日（土）２７日（日）京都家族職場例会記録

「６年ぶりに武野さんに会いに行こうツアー」

11 月 26 日(土)

西　本　願　寺

親鸞聖人が開かれた浄土真宗の法灯を伝える本願寺は、聖人自筆の著述や影像等の法宝物、建造物など、宗教的にも歴史的にも価値の高い重要な文化財が数多くあることでも知られています。
豪壮華麗な桃山文化を彷彿とさせる飛雲閣や対面所、白書院などの国宝や重要文化財の数々。
平成 6 年(1994)には世界文化遺産にも登録され、篤い信仰と歴史的名建築物を今に伝えています。

本願寺の歴史

本願寺は、親鸞聖人を開祖とする浄土真宗本願寺派の本山です。正式には「龍谷山本願寺」といい、「西本願寺」や「お西さん」と呼ばれ親しまれています。

この本願寺は、親鸞聖人の娘であられる覚信尼さまと聖人を慕う人々によって、京都東山大谷の西に建立された廟堂(墓所)を起源とします。その後、第3代宗主覚如上人(1270-1351)は、その廟堂を寺院化され、本願寺の礎を築かれました。

その後、中興の祖である第8代宗主蓮如上人(1415-1499)の布教によって教えが急速に広まり、第11代宗主顕如上人(1543-1592)の時、豊臣秀吉から寺地の寄進を受け、現在の京都堀川六条に寺基が定まりました。

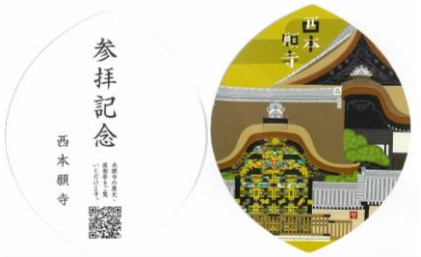
境内には、国宝である阿弥陀堂、御影堂の両堂をはじめ、唐門や書院、飛雲閣などの建造物や、重要文化財の経蔵・手水舎などがあります。これらの文化財を有する本願寺は、1994(平成6)年に「古都京都の文化財」として、「世界文化遺産」に登録されています。

親鸞聖人のご生涯

京都の日野でご誕生になった親鸞聖人(1173-1263)は、9歳の時に仏門に入られ20年間比叡山で修行されました。しかし、そこでの修行には納得できず、さらなる求道の末に源空(法然)聖人と出あわれ、あらゆる人を救う阿弥陀如来の本願念仏の教えに帰依されました。

35歳の時、念仏への弾圧を受け、聖人は越後へご流罪となり、赦免後は東国に向かわれ、20年余りに亘り多くの民衆に念仏の教えを弘められました。

その後、京都に戻られた聖人は、『教行信証』を完成されるなど、執筆活動に力を注がれました。波瀾万丈の90歳でのご生涯でした。



A 阿弥陀堂（あみだどう） 国宝

宝暦10年(1760)再建。東西42m、南北45m、高さ25m。中央にご本尊の阿弥陀如来像、両脇に龍樹菩薩・天親菩薩・曇鸞大師・道綽禅師・善導大師・源信和尚の六師、両余間に法然聖人と聖徳太子の影像を安置しています。

B 御影堂（ごえいどう） 国宝

寛永13年(1636)再建。東西48m、南北62m、高さ29m。441枚の畳が敷かれ、227本の柱で約115,000枚の瓦を支える世界最大級の木造建築物です。中央に親鸞聖人の木像が安置されていることから御影堂と称します。

C 唐門（からもん） 国宝

桃山時代の豪華な装飾彫刻を充満した檜皮葺き・唐破風の四脚門です。彫刻の見事さに日の暮れるのを忘れることから「日暮らし門」とも呼ばれています。

D 大銀杏（おおいちょう） 天然記念物

根を天に広げたような形から「逆さ銀杏」と呼ばれる樹齢約400年の大銀杏で、京都市の天然記念物に指定されています。

E 飛雲閣（ひうんかく） 国宝

金閣、銀閣と並んで「京都の三名閣」の一つに数えられる建物です。

※通常非公開

重要文化財に指定された建造物

高台寺のライトアップ

11 月 27 日(日)

南禅寺・永観堂禅林林

京都家族職場例会を終えて

11 月 26 日から 2 日間、京都職場例会が行われました。出発時と京都付近での事故渋滞に遭い、一時間遅れの到着となりました。」西本願寺御影堂前の「逆さ銀杏」も見頃を迎え、お勤めでお忙しい中、スリム＆若返られた武野会員と伊東様に境内を案内していただき大変感動しました。

夕食会には、武野会員もご同席いただき、愉しい時間はあっという間。しかしここで終わる訳もなく、解散後、有志で高台寺のライトアップに足を運びました。初詣と思えるような大行列を目の当たりにした私は断念し、数人ホテルへ戻りましたが、残られた先輩方が見事なライトアップの写真を送ってくださいました。私たちの旅はまだ終わりません。長く京都に居られた伊藤会員イチ推しの「第一旭ラーメン」を食するために 23 時ロビー集合、15 分ほど歩いた先には、またしても大行列・・・しかしこれだけは私も諦めきれず、気温も徐々に下がる中、一時間ほど並び、昔ながらの中華そばに舌鼓を打ちました（美味かった～）

2 日目、8 時過ぎにはホテルを出発、南禅寺から永観堂へと足を運び、早朝にもかかわらず現地では相当数のバスが停車していました。三門の楼上へ上り「絶っ景かな～」と観光客が振り返る程の雄叫びをＴ田先輩から頂戴し、鮮やかな紅葉、京都ならではの見事な風景を楽しみ、帰路に就きました。

今回は三好会員の娘さん達も途中参加いただき、離れた家族がこうして再会できる事も、ロータリーの素晴らしさだと感激しました（大阪の娘に会いとぉなったぁ～涙）笑いあり、感動もあり、総歩数 22532 歩、消費されたカロリーも瞬時に補えた旅行でありました。終わりに、武野会員には大変お世話になりました。会員一同、心から感謝申し上げます。早朝からご参加されました皆様、大変お疲れ様でした。

会長　河井一朗